

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1999年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫（3,600,000円）、県費（1,800,000円）の補助金の交付を受け、平成11年4月5日から平成12年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者	大井町教育委員会	文化財保護係長	坪田幹男
担当課	生涯学習課文化財保護係	文化財保護係・庶務	高橋偕子
教育長	遠藤正明	文化財保護係・発掘調査担当者	高崎直成・鍋島直久
教育次長	石井忠夫	大井町臨時職員・発掘調査担当者	土本医
生涯学習課長	金子忠弘		
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。

編集：鍋島直久
 執筆：本文・遺構 鍋島直久、縄文土器 今井堯
 挿図割付：高橋けい子 写真図版割付：青山奈保美 土器・陶磁器復元：中田藤子 表作成：植田勢津子
 土器・陶磁器実測：青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、須藤さち子、丹治つや子 トレース：小林登喜江
 土器拓影・図版作成：青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、山口妙子
 遺構写真：坪田幹男、高崎直成、鍋島直久、土本 医 遺物写真：鍋島直久、青山奈保美
 土器・石器実測の一部を（有）JAWSに委託した。
 また、整理作業全般において日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。（敬称略）
 会田昭明、天ヶ嶋岳、荒井幹夫、石原聡、市丸靖子、内田賢司、岡田憲治、加藤智香子、加藤秀之、梶原勝、
 梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、桜井信枝、笹森健一、佐藤啓子、島田一郎、
 鈴木仁子、高貝しづ子、高橋京子、田中信、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、
 柳井章宏、柳沢健司、和田晋治
 埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、
 （有）文化財COM。
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。
 〈発掘調査参加者〉（敬称略）
 新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、小林こずい、
 酒井昭、佐久間ひろ子、佐藤恵二、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、戸澤竹二、中嶋末子、
 野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、福田三枝子、三村美代子、若尾久美子、若林紀美代
 〈整理作業参加者〉（敬称略）
 青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤弘一、植田勢津子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、
 中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1：300 遺構平面図・遺物出土状況図 1：60、1：30 炉などの詳細図 1：30
 土器実測図 1：4 土器拓影図 1：3 石器実測図 1：3、2：3 銭 1：1
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山（ローム）  焼土 
 土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 礫 ○
 - (4) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
 - (5) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 1999年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡名	申請地	調査面積㎡	開発面積㎡	原因	調査期間	調査措置
1	亀居遺跡第51地点	亀久保3街区4画地	202	222	個人住宅	11.6.15~11.7.9	教育委員会で本調査
2	亀居遺跡第52地点	亀久保7街区14画地	30	121	個人住宅	12.2.1~12.2.2	試掘調査
3	江川南遺跡第10地点	東久保2街区9・10画地	18	133	個人住宅	11.5.24~11.5.26	試掘調査
4	江川南遺跡第11地点	東久保1—122—2・4	150	465	共同住宅	11.9.20~11.9.27 11.9.28~11.10.15	試掘調査後遺跡調査会で本調査
5	江川南遺跡第12地点	東久保2街区4・5画地	14	104	個人住宅	11.10.26~11.10.28	試掘調査
6	東久保遺跡第13地点	東久保381—5	10	162	個人住宅	11.11.2	試掘調査
7	東久保遺跡第14地点	東久保18街区3画地	330	823	共同住宅	11.6.29~11.7.16 11.7.19~11.7.29	試掘調査後遺跡調査会で本調査
8	東久保遺跡第15地点	東久保5街区14~16画地	9	178	個人住宅	11.8.2	試掘調査
9	東久保遺跡第16地点	東久保15街区1~5・32画地	132	334	個人住宅	11.10.1~11.10.6	試掘調査
10	東久保遺跡第17地点	東久保381—5	121	168	個人住宅	11.6.14~11.6.15	試掘調査
11	東久保遺跡第18地点	東久保27街区2画地	409	14,989	小学校グラウンド	11.11.30~11.12.15	試掘調査
12	東久保遺跡第19地点	東久保3街区9・10画地	40	108	店舗併用住宅	11.12.20~11.12.21	試掘調査
13	東久保遺跡第20地点	東久保4街区9画地	234	478	個人住宅	12.2.28~12.3.3	試掘調査
14	東久保遺跡第21地点	東久保18街区14画地	57	114	個人住宅	12.3.23~12.3.28	試掘調査
15	東久保遺跡第22地点	東久保15街区28画地	38	150	個人住宅	12.3.22~12.3.23	試掘調査
16	亀久保堀跡遺跡第21地点	東久保262・263・266	89	232	個人住宅	11.4.19~11.4.22	試掘調査
17	亀久保堀跡遺跡第22地点	東久保5街区7・20画地	40	99	個人住宅	11.6.10~11.6.12	試掘調査
18	亀久保堀跡遺跡第23地点	東久保14街区10画地	260	386	駐車場	11.10.4~12.10.8	試掘調査
19	亀久保堀跡遺跡第24地点	東久保6街区14画地	26	105	個人住宅	11.12.14~11.12.16	教育委員会で本調査
20	東久保西遺跡第8地点	東久保9街区13画地	52	135	個人住宅	11.11.2~11.11.5	試掘調査
21	東久保西遺跡第9地点	東久保14街区1・2・12画地	335	1,074	共同住宅	12.1.28~12.2.9	試掘調査
22	東中学校西遺跡第20地点	東久保39街区1画地	461	900	区画整理	11.6.16~11.7.19	試掘調査
23	東中学校西遺跡第21地点	東久保37街区1~3画地	733	1,311	店舗	11.11.18~11.12.9	試掘調査
24	東中学校西遺跡第22地点	東久保44街区15画地	56	150	個人住宅	12.3.7~12.3.9	試掘調査
25	東久保南遺跡第18地点	東久保48街区4画地	95	202	個人住宅	11.5.14~11.5.18	試掘調査
26	東久保南遺跡第19地点	東久保60街区6画地	188	466	駐車場	11.7.8~11.7.12	試掘調査
27	東久保南遺跡第20地点	東久保49街区1画地	367	1、106	店舗	11.12.22~12.1.15	試掘調査
28	西ノ原遺跡第113地点	大井苗間57・58街区	2,000	2,817	店舗	11.4.5~11.12.14 12.1.6~12.3.13	試掘調査後遺跡調査会で本調査
29	西ノ原遺跡第114地点	西ノ原194—1	272	676	駐車場	11.8.4~11.8.12	試掘調査
30	西ノ原遺跡第115地点	大井苗間52街区3画地	31	135	事務所	11.9.27~11.9.29	試掘調査
31	西ノ原遺跡第116地点	大井苗間59街区11画地	42	119	個人住宅	11.12.2~11.12.3	試掘調査
32	西ノ原遺跡第117地点	大井苗間199—2番地	42	131	店舗併用住宅	11.12.2~11.12.4	試掘調査
33	中沢前遺跡第18地点	大井苗間1丁目12番地	110	620	店舗併用共同住宅	11.7.21~11.7.28	試掘調査
34	中沢前遺跡第19地点	大井苗間32街区1・9画地	360	1,080	共同住宅	11.7.23~11.7.30	試掘調査
35	中沢前遺跡第20地点	大井苗間33街区1画地	231	374	駐車場	11.11.25~11.11.30	試掘調査
36	中沢前遺跡第21地点	大井苗間32街区4・5画地	19	120	個人住宅	11.11.29~11.11.30	試掘調査
37	神明後遺跡第10地点	苗間298—1	3	44	個人住宅	11.9.16	試掘調査
38	神明後遺跡第11地点	苗間366	97	239	個人住宅	11.10.21 11.10.22~11.10.26	試掘調査後教育委員会で本調査
39	神明後遺跡第12地点	苗間282—2・5	8	211	共同住宅	12.3.6	試掘調査
40	苗間東久保遺跡第21地点	苗間神明後333—1	95	350	個人住宅	11.8.3~11.8.6	試掘調査
41	浄禅寺跡遺跡第18地点	苗間345—3・4	303	599	個人住宅	11.5.26~11.6.24 11.6.26~11.8.3	試掘調査後教育委員会で本調査

Ⅲ 江川南遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

江川南遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約300～500m程下った右岸に位置している。標高20～21mで現谷底との比高差は約1～2mを測る。福岡江川の北側は急傾斜を成すが、本遺跡をのせる南側の台地は緩やかに傾斜する。遺跡周辺は川越街道に隣接しており、急激な市街化によって大きく変貌している。

周辺の遺跡は、福岡江川の対岸に縄文時代中期前葉の単一集落の亀居遺跡と、鶴ヶ舞遺跡が位置する。福岡江川右岸で本遺跡の西側約150mに、平安時代の遺物を出土する江川東遺跡、さらにその西側約50mに旧石器時代の礫群を検出する東久保遺跡が位置する。

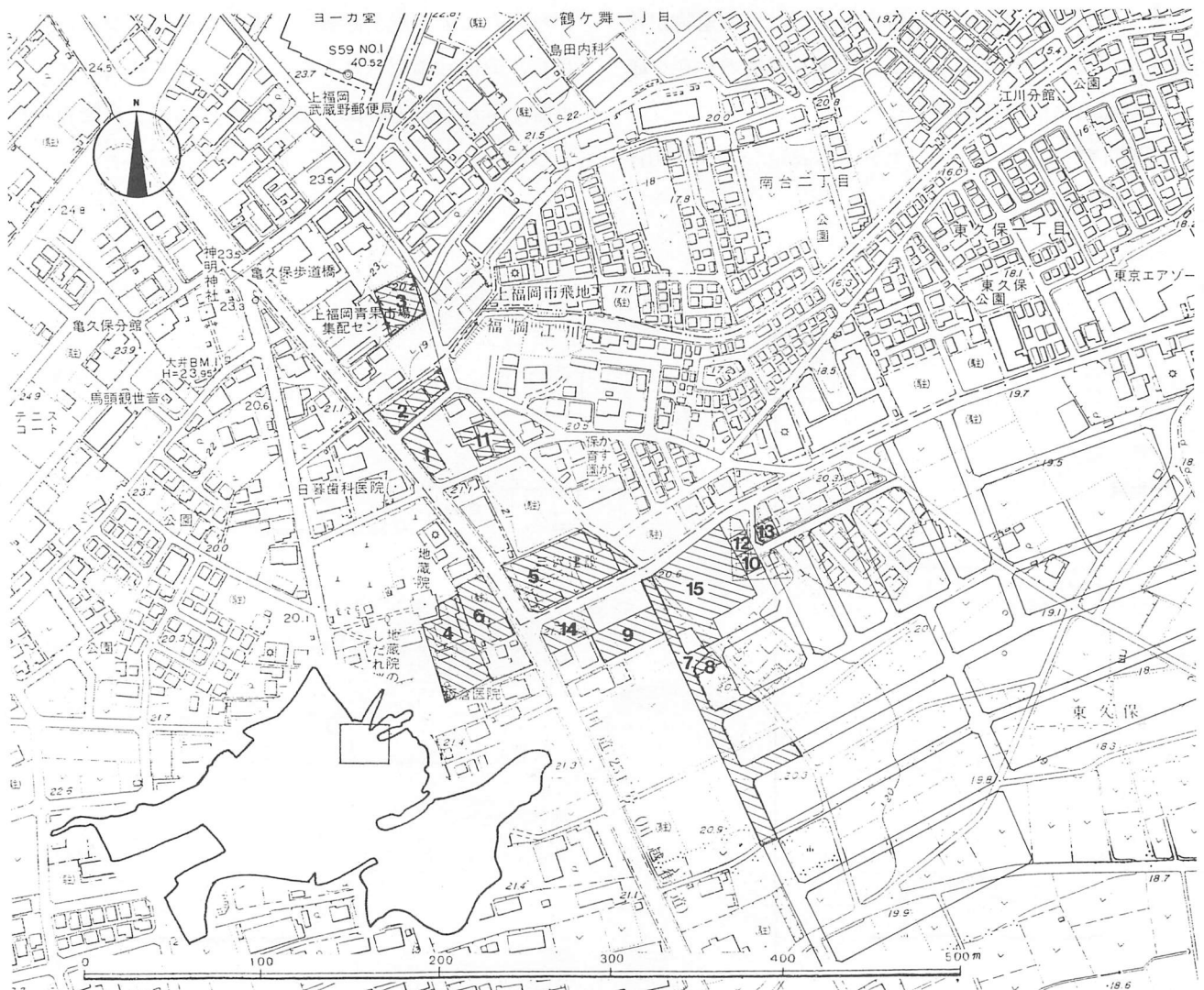
本遺跡の最初の調査は1977年に町史編纂事業の一環として行なわれ、2001年3月現在15ヶ所で試掘調査お

よび発掘調査が行なわれている。なお1985年調査の地藏院遺跡第1地点は江川南遺跡第6地点に変更した。

本遺跡はこれまでの調査で、旧石器時代では礫群、石器ブロックが検出されている。

縄文時代中期前葉では炉体土器を伴う住居跡1軒が検出され、亀居遺跡（第3図）の立地とあわせて台地の奥に形成された中期前半の遺跡の在り方として特異な様相が窺える。

中・近世では、地藏院に關係する18世紀前半の陶磁器類が池状遺構から多数出土している。地藏院は、南北朝期の二階堂氏との関係から氏の館跡との想定もされており、近年の発掘調査では、当該期に遡るとみられる断面箱築研状の堀跡が確認され、その他の遺物や遺構の確認等が今後の課題であろう。



2 江川南遺跡第10地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1999年4月19日付で、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の東端に位置している。原因者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

調査は幅約1mのトレンチを2本設定し、5月24日から重機による表土除去後、人力による表面精査を行なった。しかし、遺構や遺物は確認されなかったため5月26日調査を終了した。

3 江川南遺跡第11地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より1999年9月8日付で、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の北端に位置している。周辺部の調査から堀跡や旧石器時代の遺物が確認されており、原因者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

調査は幅約2mのトレンチを4本設定し、9月20日

から重機による表土除去を行なった。重機は申請者代理人の市川建設(株)の協力を賜った。人力による調査で堀跡と旧石器を確認したため原因者と再協議し、原因者負担による本調査を実施することとした。本調査により、武蔵野・立川ローム層第Ⅵ～Ⅳ層に対比される層位から旧石器時代石器ブロック4基、礫群5基、中世の堀跡1本・土墳墓1基が確認された。

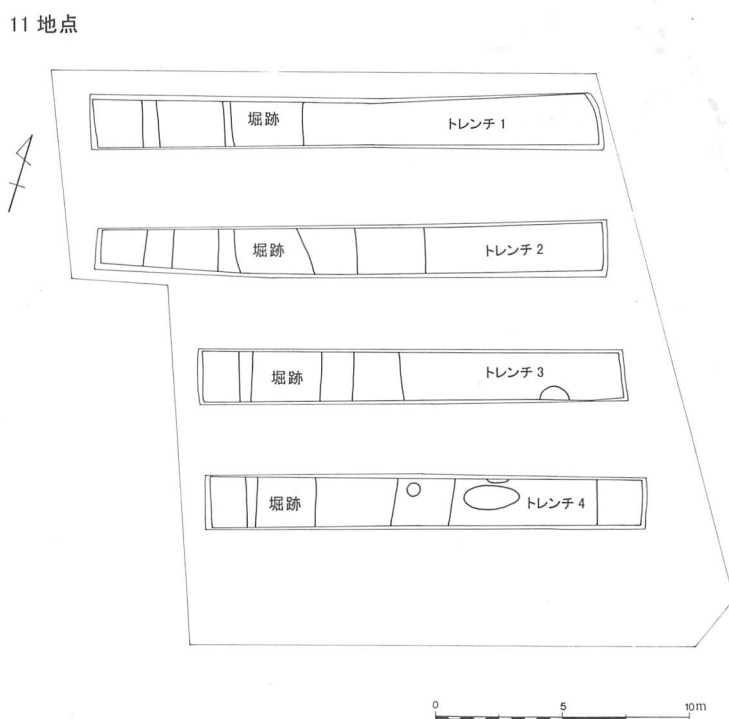
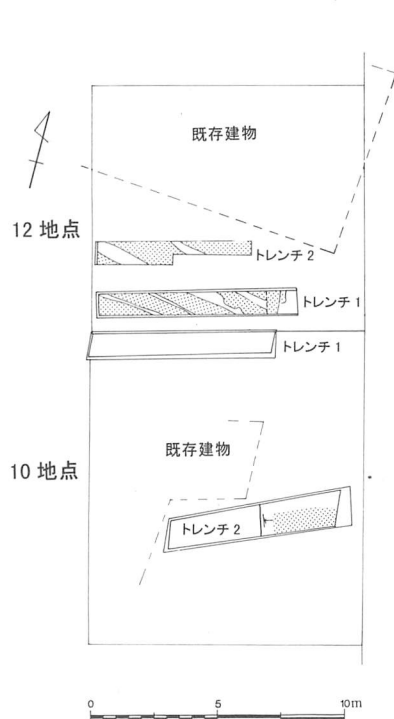
(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定。)

4 江川南遺跡第12地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1999年10月13日付で、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の東端に位置している。原因者と協議の結果、遺跡の範囲確認と遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

調査は幅約1mのトレンチを2本設定し、10月26日から人力による表土除去後に表面精査を行なった。しかし、遺構は確認されなかったが、縄文時代の無文の土器片1点が表土層より出土した。10月28日調査を終了した。



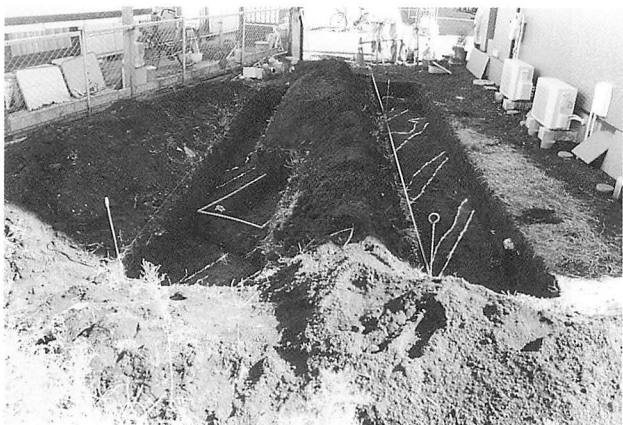
第17図 江川南遺跡第10・11・12地点調査区域図 (1/300)



江川南遺跡第11地点試掘トレンチ1



江川南遺跡第11地点近景



江川南遺跡第12地点試掘近景



東久保遺跡第13地点試掘近景



東久保遺跡第14地点試掘



東久保遺跡第14地点出土土器



東久保遺跡第15地点試掘近景



東久保遺跡第16地点試掘近景